

災害時のトイレ・ 下水道フォーラム

下水道展
'22東京

参加費
無料

マンションでの生活維持のためのトイレ対策を考える

東京都は、建物の耐震化など社会基盤の整備が進化した一方で、高齢化など人口構造の変化に伴い、首都直下地震における被害想定の見直しを10年ぶりに検討しています。被害想定での避難者数は避難所の収容人数を上回っており、建物が安全であれば可能な限り在宅での避難が求められています。

その中でも、近年増加傾向にあるマンションにおいては、災害時においても生活を継続するための防災力向上が求められています。生活を継続する上で「トイレ」は不可欠です。しかし、マンションと下水道をつなぐ部分に被害を受けると「トイレ」は使えなくなります。

そこで本フォーラムでは、大規模地震の際に起こりうる被害を認識し、マンションにおける生活維持のためのトイレの備えや対策について考えます。

災害用トイレメーカー等による展示もありますので、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

■ 日 時：2022年8月4日（木）13：00～16：00

■ 会 場：東京ビッグサイト レセプションホールB

■ プログラム：

12：00 【受付開始】

災害用トイレの展示見学時間

13：00 【開会挨拶】

公益社団法人日本下水道協会

13：05 【趣旨説明】災害時におけるマンションでのトイレ問題

加藤 篤（特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事）

13：20 【講演】災害時にも住み続けるためのマンションのレジリエンス

増田 幸宏 氏（芝浦工業大学 システム理工学部 環境システム学科 教授）

14：10 【報告】首都直下地震における被害想定と今後の課題

芝崎 晴彦 氏（東京都 総務局 防災計画担当部長）

14：30 【休憩】

災害用トイレの展示見学時間

15：00 【報告】江戸川区災害（震災）時トイレ確保・管理計画について

柿澤 佳昭 氏（江戸川区 危機管理部 副参事）

15：20 【意見交換】

パネリスト：増田 幸宏 氏（芝浦工業大学 システム理工学部 環境システム学科 教授）
芝崎 晴彦 氏（東京都 総務局 防災計画担当部長）
柿澤 佳昭 氏（江戸川区 危機管理部 副参事）

コメンテーター：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課

進行：加藤 篤（特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事）

16：00 【閉会】

※プログラムは変更となる場合がございますので、ご了承ください

【申込先】 定員150人 満員になり次第締め切らせていただきます

- ① E-mail laboseminar@toilet.or.jp (NPO法人日本トイレ研究所)
- ② FAX 03-6809-1412 (NPO法人日本トイレ研究所)

※開催前に受講票をメールまたはFAXでお送りいたします
 ※定員に達した場合は入場をお断りすることがございますので、事前申し込みをお願いいたします
 ※定員は変更させていただく場合がございます

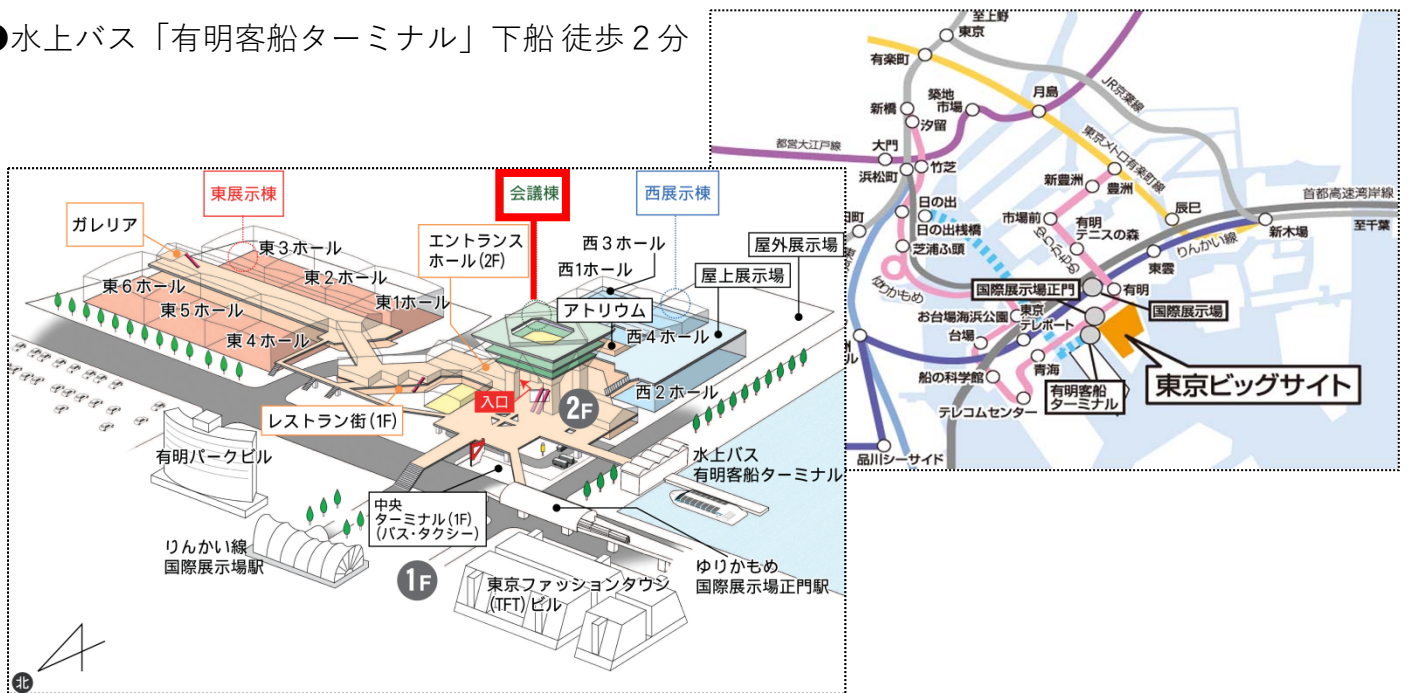
ふりがな			
名前			
勤務先		部署	
連絡先住所	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 ※どちらかにレ印をお付け下さい。 〒		
TEL		FAX	
E-mail		@	

※ご記入いただいた個人情報は、当研究所の活動の案内等に使用させていただきますが、第三者に提供することはありません

会場アクセス

東京ビッグサイト 会議棟1階 レセプションホールB

- ゆりかもめ「国際展示場正門駅」下車 徒歩3分
- りんかい線「国際展示場駅」下車 徒歩7分
- 水上バス「有明客船ターミナル」下船 徒歩2分



問合先

特定非営利活動法人日本トイレ研究所 〒105-0004 東京都港区新橋 5-5-1 IMCビル新橋 9F
 TEL : 03-6809-1308 FAX : 03-6809-1412 E-mail : laboseminar@toilet.or.jp